



2025年4月30日

各位

会社名 株式会社レボインターナショナル
(コード番号 5022 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役CEO 越川 哲也
問合せ先 取締役CFO 飯島 孝
TEL 075-353-2277
URL <https://revo-international.co.jp>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日開示「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表いたしました2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり、修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,773	百万円 37	百万円 37	百万円 24	円 銭 12.75
今回修正予想 (B)	1,797	△39	△49	△54	△28.60
増減額 (B - A)	24	△76	△86	△78	
増減率 (%)	1%	-	-	-	
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	1,515	5	87	59	31.50

2. 業績予想修正の理由

下期では営業黒字が確保できたものの、想定通りに上期での営業赤字を取り戻すことができず、2025年3月期決算における税務調査指摘事項による影響額と、当事業年度の原材料仕入高の集計及び、総平均法による棚卸資産の評価替えにより製造原価が大凡まとまったことを受けて、通期業績予想の修正をする判断に至りました。今後の取り組みとして、棚卸資産の評価替えをスピーディに行うためのシステムの導入を行います。

下期での営業黒字を想定通りに達成できなかった要因は以下のように考えられます。

・営業費用の増加

当社は、競争力強化及び資本出資かつ事業提携先である SAFFIER SKY ENERGY社向け及び第4四半期での愛知工場の稼働による収益を見越して、自社独自の廃食用油調達先の多様な開拓と量確保を重点課題として取り組みましたが、仕入単価の高騰・回収の外注先に対する外注費費用の増加・自社社員の増加による労務費及び、販管費の増加が想定を上回りました。

・愛知工場の稼働遅延

愛知工場につきましては、事業年度内の収益の計上が可能と判断しておりましたが、施工会社のミスにより試運転開始が当初計画より遅れ、本格稼働までにはさらなる整備期間が必要であることが判明し、想定していた収益の実現が困難となりました。

・税務調査指摘事項による影響

税務調査により、消費税の仕入税額控除の時期についての指摘を受け、過少申告加算税及び延滞税として35百万円を計上することとなりました。なお、2025年3月期の消費税申告にて、当該仕入税額控除は認容される見込みです。

これらの複合的な要因により、前回発表予想より営業損益は76百万円減の営業損失39百万円、経常損益は86百万円減の経常損失49百万円、当期純損益は78百万円減の当期純損失54百万円となる見通しです。

以 上

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。